

「沖縄県の契約に関する取組方針」取りまとめイメージ

【凡例】 ■ 既に実施している取組 ○ 今後実施を検討する取組

1 県契約の締結に当たって取り組むべき事項（第6条第2項第1号）

基本理念1

契約の締結に至る過程における透明性及び公平性の確保

(1) 契約の過程および内容の透明性の確保

(取組例)

- ・発注見通し、入札経過等の公表
- ・工事成績の苦情への対応
- ・随意契約ガイドラインの運用

【共通】

- ①

【工事請負契約】

- ① 全ての競争入札に係る公告及び入札結果を沖縄県入札情報システムに掲載するほか、契約締結後においては、入札結果に関する事項を閲覧に供する。（随意契約を含む。）

- ②

- ③

【業務委託契約】

- ④

【物品購入】

- ⑤

共通事項および契約区分毎（工事請負、業務委託、物品購入）に取組を整理する。

今後、実施を検討する取組のほか、既に実施している取組についても記載する。

(2) 競争の公正性の確保

(取組例)

- ・一般競争入札の原則
- ・予定価格に最新の労務単価・積算基準等を適用
- ・資材の調査回数の増加
- ・予算要求時における適切な見積基準の作成
- ・発注時期の平準化

(3) 談合その他不正行為の排除の徹底

(取組例)

- ・入札資格審査等における暴力団排除の確認
- ・談合情報対応マニュアルに沿った対応
- ・電子入札の導入

2 県契約の適正な履行の確保に関する基本的な事項（第6条第2項第2号）

基本理念2

事業者等の適正な利益の確保

(1) 適正な履行が通常見込まれない金額を契約金額とする契約の締結の防止

(取組例)

- ・最低制限価格制度の導入、見直し
- ・低入札価格調査制度の導入、見直し
- ・最新の労務単価・資材等の実勢価格の反映
- ・一括下請、一括委任の禁止

(2) 価格以外の多様な要素の考慮

(取組例)

- ・総合評価一般競争入札制度の導入、見直し
- ・公募型プロポーザル方式の導入、見直し
- ・入札参加資格審査における評価項目の見直し
- ・同種工事の実績や配置技術者の資格等を要件とする

基本理念3

労働環境の整備促進

(3) 適正な賃金水準の確保

(取組例)

- ・最低制限価格制度の導入・見直し
- ・低入札価格調査制度の導入・見直し
- ・最新の労務単価・資材等の実勢価格の反映
- ・県契約受注先へのアンケート調査の実施

(4) 社会保険に係る法令遵守

(取組例)

- ・入札参加資格審査における社会保険加入や保険料全納を要件
- ・現場に入る技術者の社会保険加入を確認

(5)労働環境の整備・労働福祉の促進

(取組例)

- ・入札資格審査における障害者雇用を評価
- ・仕事と子育ての両立支援等の多様な労働環境の整備への取組を評価

3 県契約に関する施策を総合的に推進するために必要な事項（第6条第2項第3号）

基本理念2

事業者等の適正な利益の確保

(1)県内中小企業の受注機会の確保

(取組例)

- ・県内企業への優先発注方針を策定
- ・入札において工事規模や難易度に応じた参加要件の設定
- ・入札において競争が確保されない場合を除き地域要件を設定

(2)県産品の利用の促進

(取組例)

- ・県産品優先使用の方針を策定
- ・工事において適格な県産建設資材の優先使用を指導

基本理念3

労働環境の整備促進

(3)障がい者その他の就業支援が必要な者の雇用の促進に資する取組

(取組例)

- ・障がい者就労施設等からの優先調達の推進

(4)男女共同参画の推進に配慮した事業活動

(取組例)

- ・入札時においてワークライフバランス等を推進する取組を評価

(5)地域における雇用の確保

(取組例)

- ・入札資格審査において新規雇用や若年者雇用を評価

その他	地域経済への活性化等への配慮
------------	-----------------------

(6)事業者の有する専門的な技術又は伝統的な技能の承継

(取組例)
 ・入札で企業の施工能力（資格取得、有資格者雇用）、配置予定技術者を評価

その他	社会的責任を果たす取組への配慮
------------	------------------------

(7)県民の安全・安心な生活に資する取組

(取組例)
 ・入札資格審査で地域貢献活動を評価

(8)環境に配慮した事業活動

(取組例)
 ・物品購入でグリーン購入方針に基づく取組を推進

(9)その他の社会貢献活動

主な用語の解説

各取組の担当一覧